

Okayama Research Park Incubation Center

ORIC NEWS

翔飛

ひし
よう

入居企業紹介 株式会社 白獅子



【 株式会社 白獅子 概要 】

株式会社白獅子は平成 25 年 8 月に創業、平成 30 年 7 月より ORIC へ入居中のスタートアップ企業。経営者である春名義之氏は東京の大手ゲーム開発会社の CG デザイナーとして勤務の後、フリーランス製作者とし活動、幅広いネットワークと 20 年以上の CG 制作実績を活かし会社設立。説明が難しく専門的なことを CG、VR を活用し、わかりやすく伝える事業を展開している。



— 本号の主な内容 及び ORIC 連絡先 —

入居企業紹介 (P. 2 株式会社白獅子)
交流会・セミナー活動 (P. 3 2019年1月~3月)
ORIC 新支援プログラム紹介 (P. 3-4)
展示会出展・協カイベント (P. 4)

No.64 (2019.4)

飛翔発行元：岡山リサーチパークインキュベーションセンター
〒701-1221 岡山県岡山市北区芳賀 5303
TEL：086-286-9116 FAX：086-286-9117 E:mail：info@oric.ne.jp
【公式 HP】 <http://www.oric.ne.jp>



【会社概要】

株式会社白獅子は建築、製造、医療、教育、観光など多岐にわたる分野の CG、VR コンテンツ制作を手掛けており、各業界における専門的であるがゆえに伝えにくいこと、分かりやすく伝えられないことに関する問題解決を目指している。言葉、写真、映像などで伝えきれない部分が多くある中、素晴らしい技術や文化を分かりやすく伝えることで、作る人と使う人、技術と社会の橋渡しを行っています。同社の CG、VR の作例については HP をご参照頂きたい。また、定期的に体験会を実施しているので是非一度ご参加願いたい。

【CG、VR 市場について】

周囲を取り囲む 360 度映像、仮想空間へダイブ、SF のような技術「バーチャル・リアリティー (人工現実感)」が近年急速な進歩を見せている。「VR 元年」と呼ばれた 2016 年から 2 年がたち、ゴーグルに似たヘッドマウントディスプレイをかぶって楽しむ姿がメディアにも取り上げ始められた。一方で実際に体験した人はまだ少数で、市場規模も数十億円規模と言われており、CG、VR ビジネスは黎明期と言える。

【当社コンテンツの特色】

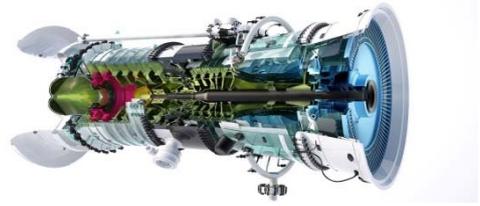
一般に CG、VR コンテンツの制作開発には多くの時間とコストがかかる。そのため、国内では大手企業の利用割合が多く、逆に中小企業の利用割合は少ない。そこで当社は中小企業に対しても提供できる各業種のニーズを絞り込んだ安価なコンテンツの開発に取り組んでいる。具体的には工業、医療分野向けの展示会やプレゼンテーション、WEB サイトの説明用動画などである。また、必要に応じて工業、医療分野の専門家の監修サービスを提供できることが当社の強みとなっている。

【今後の展望】

個人時代も含め過去 20 年以上の実績に裏打ちされた幅広いネットワークを活用、国内の先端技術を持つ企業と連携し、農業、工業分野の VR ラーニングコンテンツの開発、BtoC 向け歴史文化体験コンテンツの開発などを推進。今後、5G 時代の到来を見据え、仮想空間技術を活用した新しい体験やビジネスモデルの展開を目指す。

【知識と言語の壁を超える】

1. 説明不要の見て分かるアニメーション



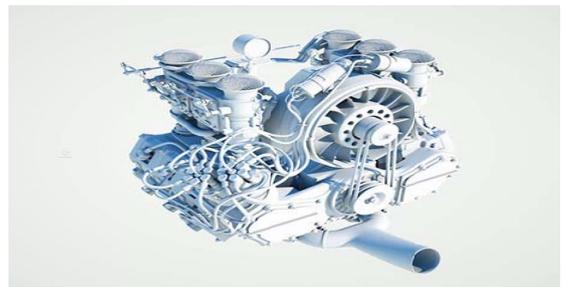
展示会やプレゼンテーション用に説明が困難な事を CG アニメーションで分かりやすく説明。大型製造物などの試作を作る前に形状の確認を行うなど、これから作るもの、また、未知の世界のイメージを表現して提供する。

2. 仮想空間をつくる、感動を体験し持ち帰る



展示会やプレゼンテーション用に VR/AR (バーチャルリアリティー/拡張現実) の世界をつくり出すことで、更なる体験を持ち帰ることができる。訪れることが困難もしくは不可能な場所の体験や遠隔地をリアルタイムに情報共有することが可能となる。

3. 3D 造形 (ABS、樹脂、金属) 展示モデル



展示会用の模型。実際に液晶画面を設置し、内部も作動するよう作成することで、実際の機能を説明しやすくする。具体的には 3D プリンターによる工業製品や医療機器の模型の作成などを行っている。



株式会社 白獅子

2013 年 8 月設立 代表者：春名義之 資本金：100 万円

HP : <https://www.snowlion.co.jp/> Mail : info@snowlion.jp

事業内容：CG、VR コンテンツ製作、システム開発、3DCAD、Web サイト作成

■ 岡山開放特許ビジネスマッチング

平成 31 年 1 月 17 日、「岡山開放特許ビジネスマッチング」と題して、岡山県内の企業を対象に、大企業 5 社の技術（特許）を紹介するセミナー&ビジネスマッチングを開催致しました。このイベントでは、大企業の技術（特許）を使って「**新製品・商品開発に繋げる**」ことを目的としています。

当日は、中国電力(株)・(株)イトーキ・富士通(株)・富士ゼロックス(株)・(一財) NHK エンジニアリングシステムの大企業 5 社に協力を頂き、県内民間企業 21 社が参加。初めに大企業の技術（特許）紹介から始まり、ポスターセッション、個別面談の 3 部構成で開催致しました。大企業と中小企業の個別面談件数としては 12 件実施されております。

ORIC では、引き続き「知的財産」を活用した「新規ビジネス創出」に繋がる場を提供していきたいと考えています。「新しいものづくり」を検討されておられる企業様は是非 ORIC へご一報ください！



■ 模倣品対策セミナー

3 月 8 日、経済産業省製造産業局模倣品対策室長 坂野 聡氏による「模倣品の現状と対策セミナー」を開催致しました。近年、模倣品による被害規模や流出ルート、模倣品製造元は世の中のトレンドに合わせて多様化・変化しており、国内の模倣品事例や税関差止件数等について具体事例を交えてご講演頂きました。

こうした背景の中、経済産業省では知的財産権侵害に対して国際的な連携を図ることや対策を実施していますが、国内企業が企業毎に模倣品対策を講じる中で、下記の行政相談窓口を活用することが有効であることを教えて頂きました。



- ①海外での知的財産保護（権利取得・権利侵害の対応策）： 経済産業省 政府模倣品・海賊版対策総合窓口
- ②海外における日系企業の知的財産関連相談窓口： 在外公館やジェトロ海外事務所等の知的財産専門家
- ③中小企業向け助成活用（海外侵害品調査・警告状作成）： 特許庁（模倣品対策・冒認商標無効など）
- ④インターネット通販などでのトラブル： 消費者庁 国民生活越境消費者センター

模倣品が流通することで、「本来権利者が得られる利益」が剥奪されてしまう恐れや、「企業ブランド・イメージの低下」、「企業イノベーションと創造意欲の減退」といった悪影響に繋がる恐れがあることから、企業毎で対策を講じることが重要であることを再認識出来るセミナーでした。

ORIC 内 新支援プログラム紹介

■ ORIC プチ勉強会

3 月より、ORIC 入居企業を対象とした「勉強会」を開催することにしました。「自由参加形式」・「少人数でも開催」・「個別ワーク付」の形式で、「参加し易い」「分かり易い」を目的に企画しています。

3 月は「資金繰り ～見方・考え方・作り方～」をテーマに実施しましたが、4 月以降は入居企業からのニーズを基に ORIC インキュベーションマネージャー（IM）が定期的に企画・運営・開催を行っていきます。

■株式会社 リバネス相談会

㈱リバネス様のご協力の下、毎月1~2回を目途に定期的な「株式会社リバネス 相談会」を開催していくことになりました。本相談会は、ORICの入居企業だけではなく、岡山県近県の企業・大学研究者・ベンチャー企業の方々もご利用頂けるプログラムとなっています。

相談会の目的は、企業・大学・ベンチャーが抱えている「起業・経営・技術等の悩みの解決を図ること」です。岡山県並びに近県の企業・研究者・ベンチャーの方々には、この機会を是非ご活用頂き、事業成長のきっかけにして頂ければと思っています。開催日や申込方法等は ORIC HP に記載しています。(http://www.oric.ne.jp/topics/)

㈱リバネス様は、2013年よりシードアクセラレーションプログラム「TECH PLANTER」を推進し、ものづくり・バイオ・アグリ・マリン分野において、国内外の1000を超える研究者によるチームやテクノロジーベンチャーの発掘・育成を行われておられます。【株式会社 リバネス HP】<https://lne.st/>



展示会 出展

■KMS メディカル・アーク with MTO 2019 共催・出展

2月7日川崎医科大学で開催された「KMS メディカル・アーク with MTO 2019」へ共催並びに、ブース出展致しました。

当該イベントでは、川崎医科大学の医療現場で働く看護師の方々へのニーズ等のポスター展示もあり、来場した民間企業の方々が「直接現場ニーズを見ることが出来る」メリットがあります。「医療現場ニーズ × ものづくりシーズ」による医工連携を実現させるために企画されており、過去のニーズ発表からの進展報告「Progress Note」というプログラムも開催されています。

ORICとしては、本件のような機会を通じて県内のものづくり企業様に対して「新しい製品づくり」に取り組むきっかけ作りを含め、引き続き「医工連携」に取り組んでいく予定です。



協力イベント

■「岡山から世界を変える研究をはじめよう！」 ～高校生向けワークショップ～

3月23日、㈱リバネス様と連携して「岡山から世界を変える研究をはじめよう！」をテーマとして、高校生向けのワークショップを開催致しました。入居企業からは、㈱ナノ・キューブ・ジャパンの中崎社長様と、就実大学 薬学部 森山准教授にご協力頂きました。

参加頂いた学生には、ワークショップに取り組んで頂くほかに、中崎社長や森山准教授、㈱リバネスの福田氏・瀬野氏から「研究課題の見つけ方」や「研究の面白さ」に関するお話を聞いて頂きました。

当日のワークショップを通じて、「自分の好きなことが研究に繋がること」に気付いたという意見や、協力頂いた2名の研究者の話により「知らない世界を実感出来た」という意見も出ていました。



ORIC 担当者としては、本件のような取組を通じて「将来の研究者」と成り得る「研究者の卵」を発掘・育成していくことも創業支援という取組には必要だと考えています。今後 ORIC としては様々な形で創業支援に取組み、研究者の皆様に積極的に活用頂けるように、一層 ORIC 入居企業支援と PR に取組んでいく予定です。「ORICに興味がある・見学をしてみたい」と思われた方は、是非一度ご連絡下さい！

(連絡先 086-286-9116 ORIC 担当：佐藤・森川)